

## 長生小学校4年生における桑野川引堤工事現場見学会

那賀川河川事務所では、「桑野川床上浸水対策特別緊急事業」をより理解してもらうため、地元小学校の協力のもと総合学習の時間を借りて、出前講座を行っています。

まず、机上学習として、11月30日(金)には事務所職員が阿南市立長生小学校の4年生のクラスを訪れ、川の水や石を見せながらパワーポイントによる事業の説明を行いました。

さらに、12月14日(金)には桑野川引堤・排水ポンプ場(阿南市長生町大原・本庄地先)の工事現場見学会を開催しました。当日は晴天に恵まれ、長生小学校4年生24名と校長先生、担任の先生においでいただき、ポンプ場の内部や新堤築堤・旧堤撤去を実際に行っている箇所にて、事務所職員による説明を行いました。

どちらにおいても小学生からは積極的な質問が出され、事務所職員がたじたと感じる場面も見られるほどでした。自分たちの住んでいる地区でどのような工事が行われているのかを知り、普段は見ることの出来ない場所を見るという、良い機会となったのではないのでしょうか。

今後は、将来地元を担うであろうこの子供たちの手で、工事現場で植樹等を行ってもらう予定です。教室の中から現場へ赴き、実際の工事を自分の手で体験することが、地元の川を知ることの第一歩になればと考えています。

